

保健だより **えがお**

No.18

2024 年 10 月 17 日発行 伊丹市立天王寺川中学校 養護教諭 岡崎睦世

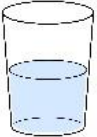
10 月 17 日～23 日は「薬と健康の週間」 薬の正しい使い方を確認しよう

薬の「用法・用量」って？

薬局で買った薬の箱や、中に入っている説明書に、「どんな^{しょうじょう}症状がある時」、「年齢^{ねんれい}ごとの服用する量」、「いつ何回服用するか」が書かれています。これが「用法・用量」です。



たとえば

いつ服用するか	何回服用するか	服用方法は
食前 食事の 30 分前	1 日 3 回・毎食後や毎食前	コップ 1 杯程度の水、またはぬるま湯で服用する 
食後 食事が終わってから 30 分以内	1 日 2 回・朝食後と夕食後	
食間 食事と食事の間（食後約 2 時間後）	1 日 2 回・朝食と昼食の間 昼食と夕食の間 など	

用法・用量を守らないで服用したらどうなる？

特に^{しょうじょう}症状がないのに薬を服用したら、例えば、体温が下がって寒気や震え^{ふる}が起きたり、頭や目がくらくらしたり、気分が悪くなったりなど、生命そのものが危険な状態になってしまうことがあります。

薬は、用法・用量を守って正しく使えば、つらい症状^{おさ}も抑えることができます。しかし、間違^{まちが}った使い方をすれば、体に有害となる危険なことがあります。

薬は、使用する前に用法・用量を必ず確認して、正しく使いましょう。